滿州日報

紅糧價錢五吊四百文至五吊
粟市共上車三十餘輛
邊車共來七十餘輛
元豆六吊九百至六吊八百

一 フールスカップ 全 四圓
一 中判洋紙 全 二圓
一 半紙野紙 百枚 二十錢
一 罫紙 四十枚綴 十四錢

一 硯箱 三十圓以上三十五圓
一 卓子 四圓五十錢以上十三圓五十錢
一 卓子掛 六圓以上十二圓
一 厨房用戸棚 七圓五十錢以上十圓

一 長火鉢 八圓以上十一圓五十錢
一 箱火鉢 二圓以上三圓五十錢
一 宣德火鉢 一對 六圓以上九圓

一 報價目 每月收費八角……
一 告白 每行五號十九字起碼……

Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

發行所 清國營口中盛街 滿洲日報社（電話二九番）

特別

日本郵船株式會社
滬船出帆廣告
營口出帆
●相模丸 卅一日出帆 太沽、芝罘、仁川、釜山、長崎、門司、神戸行
●山東丸 廿六日午前出帆 太沽、芝罘、門司、神戸行
大連出帆
●横濱丸 三十日午後二時 門司、神戸行
營口 代理店 旗昌洋行（電話二六番）
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ

大
大阪商船株式會社
滬船營口出帆廣告
●潮洲丸 七月二十一日門司行乘客謝絶
●能登丸 二十九日 入港
代理店 營口公園地横 ブラジル兄弟商會 遠來洋行（電話二十三番）

滬船出帆廣告
●頼朝丸 七月廿一日出帆門司、神戸行
松茂洋行船舶部
海岸東稅關西 電話（五二）（五七）

朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部（電話五二番）

社告
今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依頼者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也
大石橋市街 瑞穗洋行
遼陽西門外 芳文館
奉天大南門內 本社支局
景祐宮胡同 岡野新聞舖
大連盤城町 天祐公司
安東縣新市街 新民府 泰東公司

資本金貳千四百萬圓
積立金一千壹百五拾萬圓
横濱正金銀行牛莊支店
本支店出張所 横濱、神戸、東京、長崎、大阪、倫敦、里昂、紐育、桑港、布哇、孟買、香港、上海、漢口、天津、北京、大連、旅順、奉天、遼陽、芝罘、鐵嶺、安東縣
（電話十番支配人室二百八番事務室）

營業項目
一 定期預金（長期存款） 三ヶ月 五分 六ヶ月挨年五分五厘 一ヶ年 六分
一 當座預金（暫存款） 挨年 四分五厘 日步 一錢二厘三毛
一 小口當座預金（零碎暫存款） 挨年五分一厘 日步一錢四厘
一 送金爲換取組先（滙兌） 東京、横濱、大阪、神戸長崎、上海天津の横濱正金銀行本支店
一 貸附金（放利） 一般財産並に土地建物の管理を引受くること
一 附帶ノ業務 不動産抵當貸附金の委託を引受くること

正隆銀行
軍政署認可
本行受入の貨幣は軍票及正金一覽拂手形は勿論墨銀小銀貨に至る迄精々御都合宜敷樣可相働候尚近々の内過爐銀の取引をも開始可致候
營口西北街第二百三十號（日本人會西隣）
支配人 深水十八（電話二百十番）

●ぬ號勸業貯蓄債券（五圓券）發賣

○宅洋行
啓者敝行專賣綿紗粗布緞子絨布手巾花巾洋賬火柴鐘表等類價值格外克己並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽欵待周群俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧曷勝榮幸之至　總司理人 田中賴之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內　電話（店一八三番）（住所五五番）

○東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉絲布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並匯兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡泊輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜兼置有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉貴客賜顧請到小號面議是有　總司理人 葉亮卿謹白

○東永茂
機器油房在營口創辦油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運滬船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之　Ⅱ理事潘玉田　副理事金德魁　設在營口西北街路南

○西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞　本主人敬啓

○仁裕號
係裝運各幇火輪船生意兼賣各幇洋什貨糧石等此僅　營口西大廟街路北警乙第十三號

○志岐組
本組開設營口綏定門外今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦之等類價值格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名聲其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸　本主人謹白

三井
電話 第六十六号 第九十一号
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷
○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候（電話百二十八号）

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式凋事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元分行上海、新加坡、倫敦、孟買、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

三井洋行啓
營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉　僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事　僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已請公賜顧請　駕臨大德亨內面議不誤
啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有郭漁笙先生久在營口信義素著且於保險章程甚熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦商所樂聞乎如蒙　賜顧請逕至大德亨內面議可也　王鹿芹 朱斐章 郭漁笙仝啓

洋行
電話 第六十六号 第九十一号

日本官造紙煙專售告白
本號現開設在大連、安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺、等處專售日本官造紙煙朝日（紅旭牌）大和（雲花牌）敷島（蓬島牌）媢嫣唎（軍旗牌）降佑來福（雙仙鶴牌）利中（百合花牌）捷利（櫻花牌）斯達（星象牌）哥耳天巴德（蝙蝠牌）等九種及煙絲各樣
東營口西北街（舊代々木公司）日本官煙營口專賣處

上海 中井洋行
專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造各廠訂有專銷之約凡新聞紙料印書精各式郵料鈔票包綿紗料草板紙張日本機器造史紙五彩印字連墨其他各件紙料一切統由本行出售　貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也　中井洋行

DENTIST. Dr. KOJIMA.
牙大夫學士兒島醫院
●語曰齒至壽長●營口元神廟街
告白
啓者本院主從來於森醫院齒牙治療從事則近時稍感狹隘因今別卜居開院新式諸器械完備無遺憾專足於救治牙疼施術齲窩金銀充塡落齒補足妙技矣有齒牙疾患者希咀嚼快者欲皓齒金光燦爛美者速來知神秘妙執事

周 鐵道 遼河 裕和盛運輸局（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧　總司理主人 周鶴雲　運輸部主任 高濱麟太郎 謹啓

志岐組 木材棧 材料出售
啓者本棧開設鎮口永安街專售鴨渾兩江之各種木料品質精良價值格外從廉克已凡中外士商光面議顧請到本棧

⊕ 丸重轉運行
啓者　本行前經關東總督之特准開辦東清鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站設均分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面是議荷
營口西北街（電話十八號）
既設分局 牛家屯車站（電話四十六號）遼陽、奉天、昌圖各車站

營口 承文信記書坊
現寓西大街粤東會館前阜豐棧內專售古今書籍及石印教科新書石板石粉筆等一概俱全如蒙士商賜顧者價照批發格外克已不悞　本號主人謹白

關東玻璃公司
本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉光顧者請至　營口永世街
第五號門牌便是

青堆子 菅野玻璃廠
玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人創辦玻璃廠聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一槪勞賣價值公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

SP 糸平公司
本舖在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類與下東洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種綢布其他一切織物概行發賣並特約販賣（正日光）皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告
朝日ビール特約大販賣
營口元神廟後元神廟南邊路西（電話一百九十二號）

○永順洋行
本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許般運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街東櫃（電話九十五番）西義順棧內西櫃（電話九十八番）

東省巡航公司 業務廣告
本公司は牛家屯東稅關西稅關河北間に小蒸滊船ホーチン號を往復せしめ牛家屯河北停車場發着列車の連絡を取り旅客の迎送をなす
本公司は牛家屯營口河北間貨物の運搬及曳船の依頼に應す
御用の節は電話二百三十六番へ御一報煩し度候
本公司乘船場は牛家屯停車場前棧橋河北停車場前棧橋東稅關棧橋西稅關東部にあり切符發賣所は各乘船場及船中にて發賣す

賃銀

自＼至	河北	西稅關	東稅關
牛家屯	三十錢	三十錢	二十錢
東稅關	二十錢	二十錢	
西稅關	十錢		

回數切符は特に割引可致候

列車連絡時間表（日本時間）
東稅關午前五時發 牛家屯六時三十五分發列車に連絡
仝午前八時發 河北七時發列車に連絡す
東稅關午後六時四十分發 牛家屯發九時三十五分の列車に連絡
牛家屯午前九時四十分發 牛家屯九時十分着の旅客を迎ふ
牛家屯午後八時發 營口牛家屯間通勤諸士の營口歸りの便を計る
河北午後六時發 河北五時四十分着の旅客を迎ふ
營口元神廟街第五十五號
東省巡航公司謹白
電話番號二百三十六番

合資會社 秋田商會支店
安東縣市場通七丁目
麥粉、白糖、白米、玻璃板、亞鉛板、鐵線、洋釘類、

洋鋼鐵
建築土工用具及船具類
其他諸機械ノ製作修繕

合資會社 秋田商會支店
安東縣東大街

印刷彫刻 ゴム印
活版名刺
各色印肉インキ 附屬品一式
各位の御引立に依り日に月に隆盛に趣き候段奉謝候今回技術精巧なる職工數名到着候に付分店設立と同時に一層勤勉を以て期日正確價格低廉貴需に應ず可く候間多少に不拘御下命被下度乍憚御報知次第店員參上仕候
營口永世街三十七號 尾崎洋行
奉天小西關大街二七八號南側 尾崎洋行分店
刻字舖

社告

我社の一週年 本紙の大發展

來る二十六日は營口占領第二次記念日にして又我社創立第一週年に當る乃ち本紙は此記臆すべき吉日を機とし我社の大發展を行はんことを期し既に新式印刷機を購入し活字を一新し職工を增加し新聞印刷以外汎く一般印刷物の注文に應ずるの準備を整へ紙面亦從來の六段を改めて七段總振假名附とし聊めて其内容を豐富流麗ならしめんが爲め更に記者を增聘して已に其發途に在り創刊以來幸に讀者の眷顧により我社は日進月歩の域に進みつゝありしと雖も未だ大活躍の時機を捕捉するに至らざりしが今や滿一年にして更に大に發展を策するの好運に際會せり因て我社は當日の吉辰を祝すべく特に本紙を十二頁と爲すの案を立て之を發表せるに記事意外に增加せる爲め更に二頁を增して十四頁と爲し材料を精選する外特に其趣味を多からしめん爲め寫眞銅版及び目下來遊中の英春書伯及び其他の筆に成れる繪畫十數種を挿入し又別に添附するに最も卓拔奇警なる風刺畫を以てす重ねて此に告白して讀者の諒を乞ふ

七月　日　滿洲日報社

東京電報

●東京市の外債賣出(十九日發) 東京市の外債募集認可濟の上は倫敦市にて賣出す筈なり

●總督等御陪食(上同) 大島總督石塚長官二十日御陪食仰付けらる

●米國領事の歸濱(上同) 米國領事ジヨンス氏十九日大連より歸濱せり

●海底電線の開通(上同) 去月二十八日海底電信日米間に開通せるを以て我皇上と大統領との間に祝詞の交換ありたり

●大島總督歸任(上同) 大島總督は廿四日出發歸任の筈なり

●文部次官新任(上同) 英國より歸朝せし普通學務局長柳澤政太郎氏は文部次官に任せられたり

●第一回行賞(二十日發電) 陸軍行賞の第一回は來る二十三日頃發表に內定し行賞順序は最先出征師團より始めらるゝ筈なり

●滿鐵委員會(上同) 南滿洲鐵道株式會社設立委員會第一回は本月內に開かるべし

●桂伯病臥(上同) 桂伯は病臥中なり昨日は山縣元帥兒玉大將林外相等病床を見舞へり

●駐屯師團補充(同上) 滿韓駐屯の增設諸師團兵の補充交代は臺灣守備軍の制に倣ふ筈なりと

●營口紀念日(上同) 毎年七月二十六日を以て營口紀念日と定めらる

●都督府官制(上同) 今日午前開會の樞密院會議にて都督府官制等決せらる

北京電報

●趙將軍轉任說(上同) 香港よりの來電によれば趙爾巽は閩浙總督に轉じ端方後任たるべしと

●燕京諸星の新消息(十九日發) 林公使ボコチロフ亦歸京し十六日唐一儀と會見せり

京城電報

●洪州俘虜の處分(十九日發) 韓國洪州の俘虜七十五名は十七日の軍法會議にて夫々處分せられたり

雜報

●東宮の御精勵 東宮殿下の學事に御心を傾け玉ふ由は今更に申も畏けれど御近況に付き洩れ承る處に依れば殿下近來は頗る御健康に渡らせられ昨今は毎日午前六時御起床妃殿下と共に朝の御供を召させられたる後午前中は御日課として各定日に伺候せらるゝ本居、三島、三田の各侍講並に佛人サラザン氏等に就て和漢洋の御學科を御練習あらせられ又御用掛福島中將、松川少將、村木東宮武官長等を御相手に軍事の御研究等にて日々些の御倦怠もあらせ玉はず時には午後二、三時頃より御所內の御馬場に於て大村、根村の兩調馬師及び侍從武官等を召されて御乘馬あらせらるゝ等文武の道に御勵精遊はさるゝには近侍の人々も感嘆し奉りつゝ居る由、妃殿下にも目下第三期御喪中なるも御學科は毎日廢させ玉ひたるとなく御出精あらせらるゝ趣き猶ほ東宮殿下には來二十七八日頃塩原御用邸へ御避暑の御豫定なるも妃殿下には本年は御避暑の御事なかるべしと承はる

●英露協商 中央亞細亞に關する英露協商成立說は一時外交界の耳目を聳動せしめしも其後各方面より來る諸報道は未だ以て同方面の眞相を確かむるに至らず世人をして半信半疑の裡に迷はしめたるが最近情報によれば目下露國皇帝と在露都英國大使ニコルソン氏との間に波斯に於ける兩國勢力範圍及びマセドニア改革案について協議進行中なりとあり此報は信ずるに足るべき根據あるべきものと思惟せらる

●露國の官業縮小 露國陸軍省所管の各製造所は追々製造高を縮小するに至り隨て聖彼得堡市中に無職業者の數增加したり例へば甲鐵製造所の如き職業皆無なるを以て一千人の職工を解雇したり、製造所役員が解雇の理由なりとて職工に言ひ渡す所に依るに露國陸軍省にては政府の製造品は今後外國商館に托する積なりと云へりとぞ

●滿鐵會社成立期 南滿洲鐵道會社設立委員は近々第一回委員會を開きて設立に關する大方針を決定する筈なるが總ての準備整頓の上第一回即ち株金四分一の拂込を了し會社の成立を見るは來る十月上旬なるべしといふ

●韓國の宮中肅淸 今回韓國王宮の各外門を悉く丸山警務顧問部下の警官に取締らしむる事と爲したるは單に宮中肅淸の第一着歩に過ぎず伊藤統監過日の上奏中にも若し右の取締にして尙肅淸を期し難きに於ては止を得ず日本憲兵をして取締らしむるの外なき旨を言上せられたりと聞く

●大學の獨立案 文部省にては昨年中東京帝國大學獨立經營の第一着手として毎年國庫より一定の金額を給與し大學をして學生の授業料病院及び山林の收入等と右の給與金とによりて自營の途を講せしむべしとの說起り既に第二十二議會に右の法律案を提出する迄に進行し居たるも其後或る事情の爲めに見合せとなりたるが昨今四十年度概算書の編成に際し再び該問題起り松村會計課長の如きは熱心に之れを主張し省內に於ても別段の異議なきのみならず大學側にても亦之れか成立を希望し居る由なれは來る第二十三議會には多分法律案として提出せらるゝに至らんかと云ふ

●昌圖以北鐵道復舊工事 昌圖以北の鐵道にして既に露國より引渡を受けたる部分は非常の大破損にして鐵軌等の撤去せられたる箇處も少からず長春まで全部受領後之に向つて完全なる復舊工事をなすには少からざる費用と日子とを要するにつき野戰鐵道提理部にては南滿洲鐵道各驛に於ける過員及び新に內地に於て募集する技術員等を使用し大修繕を行ふ由なるが軌道は最初より四呎八吋式を取る筈なりと

●卜將軍の宣言 聖彼得堡總督トレポフ將軍は國會議員と會見して宣言して曰く國民議會は遠からず極端なる革命黨の爲に利用せらるゝに至るべきも然かも此れ永續すべき性質のものにあらず國民議會議員より內閣を選任するは予の賛成する所なり但し此れは隨分危險多[illegible]れども今日の場合國家を靖ずるに於て急務とすと

●關東州の租稅 大連民政署に於て其の租借地內より徵收し來りし租稅は總べて其の稅率甚だ輕微なるが今回制定せらるべき關東都督府の徵稅法に於ても從來と同樣の主義を採用し特に營業稅の如きは猶一層輕減の筈なり又本稅に對する附加稅は當分之を課賦せざるを得策とするを以て暫らくの間免除することに決せりと蓋し新開地に施行すべき稅則は移住民の增加及び商工業等の繁榮を計るを主眼として成るべく急速に其地の進歩を促し年月を經るに隨ひ租稅負擔力は增大すべきにより其の時を待つて始めて相當の課稅を行ふを良策とすればなりと

●韓國在留の邦人 統監府に屬する理事廳開始以來在留邦人の戶口調查を行ひたるに五月末の現在左の如し

	戶	人
京城	三、六三三	四、二四九
仁川	三、一二四	一二、九〇四
群山	七七	[illegible]〇一二
木浦	五六〇	二、五三一
馬山	六七一	二、六三八
釜山	五、〇八七	一九、一一九
元山	九八二	四、八七三
城津	一二五	五四八
平壤	一、六一二	五、九四六
鎭南浦	五、七一五	二、八九一
	二三、二八〇	六八、七一一

●海上益々危險 浦鹽方面より浮流せる水雷は今や日本海全部及我東海岸にまで浮流し來り將に米國航路すら危險界に入らんとする有樣となりたるを以て我海軍は勿論當業者に於ても大警戒を加へつゝあるが曩に島村少將と露國委員と會見の際其の沈設區域及び其數を互に指示したるも其後露國に於て浦潮附近に於けるものを何個破壞し全く行衛不明のもの何個あるやは同國政府より今日まで何等の通牒に接せざるを以て浮流せるもの、概數すら明かならず隨つて意外の方面にまで浮流せるやも知れされは海上の危險界は益々廣大となるのみにて實に寒心に堪へざる次第なりと云ふ

●織布の滿韓輸出方針 韓國輸出織布組合大阪、三重兩紡績、三井物産の三社及び滿洲輸出同組合大阪、三重、岡山三紡績、天滿織物、三井物産の五社代表者は去六日大阪に於て會合し滿韓に視察員を派し實地調查せしめたる結果商況益々好景氣に付此際組合の方針として韓國は輸出額無制限なれは商況に應して隨時輸出する事とし滿州は規定一ヶ月一千捆なりしを取敢す本月は倍加し來月より漸次累加する事を決し尙一兩組合共其の協力を鞏固にし品質の一定を期し加工方法の統一を協議したるも西成紡績も來月より滿韓輸出組合へ加盟する由

●露國の武裝自動車 ノーウオエ、ウレミヤの記する所に依るに豫て佛國に注文したる機關砲裝置の武裝自動車此程又々聖彼得堡に到着したり、同自動車は改良新式の構造にして機關砲は一時に四方より發射するを得るの仕組となり居れり製造所に於ては未だ實地試驗せざりしを以て聖彼得堡のホーロホオイ地方の射擊塲に於て試驗する筈なりと

●三井の施療病院設置 三井一家が獨力一大施療病院を創設するに就て詳聞するに同病院は三井家族の財團法人と爲し先づ資本金豫算一百萬圓は昨年八月より既に利潤を得可く提供し有り既に五百圓近く利子を生出し居る由にて此の內より建築其他創立諸費を約二十萬圓と見積りありと又維持費即ち經常費は殘る八十萬圓の利息を以て支辨する筈にて右に就きて三井家は之が創立委員に醫科大學の岡田、土肥、入澤の三博士及大學總長、醫科大學長にも囑托したりと斯くて愈々出來上りたる上は凡て醫科大學に一任する由にて其敷地は市內の貧民等の最も便利とする所の塲所たる市の中央部を選びたき希望を有せりと又病院の建築の如きは歐洲の最新式の設備に依り可成完全なる模範的病院と爲す由

●鐵嶺附近の大豆(下)

▲水運輸送 水運輸送は船店(船舶運送店は目下鐵嶺に五軒あり)の手を經る習慣にして河水の多寡により每船七十石より二、三十石迄を積載す船賃は水量の多寡により一石一圓四五十錢より一圓八十錢位迄にして鐵嶺棧房倉庫より營口油房(油製造業)及糧食店(穀商)着迄一切の諸費及保管の責を負ふものとす

▲鐵道運賃 鐵道運賃は鐵嶺棧房倉庫より牛家屯迄一石一圓七八十錢外に營口荷受先迄の運賃一石遠近により三四十錢を要す可ければ約二圓二十錢となる今此二者を比較すれば水運賃は鐵輸賃より一石に付六七十錢餘低廉なるも水運に由れは輸送中濕氣を帶ぶる爲め品質を下げ價格に於て鐵輸に由りしものに比し一石四五十錢の安價を免れずと云へば兩者の徑庭又一石十錢乃至二十錢の相違に過ぎざるものゝ如し

▲開氷後の狀況 本年二月開氷以來の狀況を見るに五月頃迄は殆んど水運により五月より六月中旬頃迄は河水減少の爲め一艇三四十石余を積載するに過ぎざるのみか船舶も從て少なく自然運賃の騰貴をも來し多く鐵輸に據りたるもの、如し水陸運輸の狀況以上の如しと雖も營口に於ける商況如何により急送を要する場合は此例外とす

▲大豆の稅金 鐵嶺に於ける大豆の稅金左の如し

一、各產地より送り來たる大豆鐵嶺に到着すると同時に　十石に付　五十九錢

二、以上の大豆を營口に送り出す時　十石に付　一圓十三錢

三、鉄嶺に於て賣却の際　十石に付　八十六錢八厘

▲需要地 鐵嶺より營口に送り出したる大豆は其總額三分の二以上を豆餅(油粕)に製し三分の一以下を現品にて南淸及び日本に輸送す其製出したる豆餅は日本に輸出し油は專ら南淸地方に供給す今試に去る三十五年より三十八年に至る期間營口より輸出したる大豆、豆餅に係る牛莊日本領事の統計を擧ぐれば左の如し

豆餅	坦	大豆	坦
三十五年	四、六三七、二二三	三十五年	二、三二九、一〇三
三十六年	四、五五三、三六七	三十六年	二、一七〇、五三五
三十七年	一、九八六、一七二	三十七年	一、一五二、七九四
三十八年	一、五〇五、〇一三	三十八年	八七一、三六三

鐵嶺に於ける大豆の消費高は約一万石にして豆油を製して地方に供給し豆餅は半ば內地の馬糧とし其他を輸出す

●仙波少將の來橋 第三十一旅團長より第十九旅團長に轉任を命せられたる仙波少將は一昨十九日事務引繼の爲め大石橋に來着せり

●仙波少將と居留民 多方面に趣味を有して常に有益なる觀察と助言とを吝まざる仙波少將は大石橋在任中も大に居留民の倚信を受け居たるが今回轉任を命せられしに付同地居留民が惜別の情は誠に見るもいぢらしき有樣なりと云ふ

●袁氏の少將訪問 袁世凱總督の嫡子袁芸臺氏は駐營口獨逸領事メツケル氏と共に奉天行の途次大石橋に仙波少將を訪問したり

●鈴木岩切二氏の歸朝 當軍政署在勤の鈴木一等軍醫及び岩切通譯は公用を帶び昨日出發歸朝の途に就けり

●小林副官の去來 嚮に當軍政署より昌圖軍政署副官に轉任せる小林大尉は昌圖軍政署も愈々撤廢することとなれるを以て總督府へ轉任の途次數日前來營の所昨日出發旅順へ赴かれたり

▲日報俳壇

短夜は櫓聲欸乃より明けに鳧　旅鳥
四十にして子なき夫婦や衣更　老兵
芭蕉折れて金魚の鉢に浸り鳧　醉雨
蟬なくや傾城町のものしづか　翠海
風やみて檐きしる音の暑さ哉　汀子
思ふ同子引わけられて田植哉　千曲
水打ては松の毛虫の落るなり　稲波
葉裏葉表何時しか毛虫傳ひ鳧　牛骨
ゆくりなく毛虫をつかむ葉裏哉　木嬰
毛のなきは毛虫らしくもなかり鳧　野梅

▲夏季雜題　句數又期日を限らず
▲課題　雲の峰、蟬、午睡　七月末日まで
本社編輯局俳壇宛に御投稿を乞ふ

汽車
關內外鐵道
上り 營口發前八、一〇 七、〇〇 溝幇子同九、四五 九、〇〇 錦州同后三、四五 二、〇〇
下り 山海關發前七、〇五 錦州同后三、三五 溝幇子同二、三五 四、四五 二、〇五 四、二〇
東淸鐵道
上り 營口發前六、三五 后九、三五 新民屯發前六、〇〇 溝幇子着同九、五七
下り 大石橋發前八、一五 后二、一五 溝幇子發后三、〇〇 新民屯着同六、五七

淡谷
本號開設營口東青堆子發賣栢木方料栢木元料紅松料木油松方料充木大小檁子廿四尺栢木大杆木板此木材出售

會席 營口警務課

和洋諸雜貨 食料品 卸小賣 奉天小南門ノ後 中越洋行 中越大藥房

天氣
營口地方天氣豫報 自二十日午後六時至廿一日午後六時
南の風曇り

雜報

●素人天氣豫報

▲簡易の觀測法　素人豫報なぞと云ふと宜い加減の者の樣に思ふかも知れぬが夫は心得違ひだ素人でも豫報の出來る方法を特別に傳授して上げると云ふ趣意ぢや、尤も昔から云ひ傳へたのも中にはあるが偶然學說に的中て居る譯なのた此處に揭げてあるのも分り易い樣に簡易の觀察法許りを集めたのだか孰れも學理と實驗から割り出した結果で皆んな氣象學で立派に說明することの出來る者ばかりだ所で天氣豫報と云ふ者は一寸眼で觀た位で分る者おやない精密な機械を高等の學理で使ひ扱した上で本當に分る譯なのだか左の方法を能く呑み込んで天氣を豫報すると十の內八九分までは的中

▲高氣壓と低氣壓　空の色が碧色に澄み渡つて居る時は高氣壓が來るか又は來て居る時で空が靑白くなるのは低氣壓部位が襲來すると云ふ前觸れだ

▲晴天と險惡の天候　夕燒の色が黃味を帶び居れは翌日晴天で夫が黑味を帶びて居れば天候險惡の徵だ

▲朝の虹と夕の虹　朝虹が出れは雨が降り夕方虹が出れは雨は霽れる

▲暈　暈が太陽にでも月にでも現はれると低氣壓が襲來するか又は降雨の前兆だ

▲白い羽毛の樣な雲　が高い紺靑色の空一面に擴かるのは低氣壓の來る報せた

▲雲に波　が立つて麥畑が浪立つ樣な塩梅になる時は乾度天氣が險惡になる前兆

▲雲か點を打つ　た樣に夕方の高い空散らばる時は翌日快晴となるか、夫が夜中まで殘つて居ると必らず天氣は變はる

▲風　が南か東から吹けば天候不良で西と北は良好、風向不定だと天候變り易い

▲動物に天氣豫報　以上は氣象丈を云つたのだが、下等動物は天氣の變はるのを直覺力て前知するから其容子を觀て天氣を豫知される即ち雨蛙が噪がしく鳴いたり、燕が低く水面を飛んだり、猫が手水を使つたりするは雨が降る前兆で日暮に金龜子がブン〳〵飛んだり、蛭か水底に沈んだりするのは天氣が好くなる徵だ

▲試めして見給へ　尙外の動物や植物を仔細に觀察すると色々面白い硏究か出來る此を兒童に遣らせると知らず識らす自然界の觀察力を養はせることにはなるマ試めして見給へ好いお慰になることと受合だ

●免官通譯殿　外務省の囑託と云ふ令々敷御名の元に去月上旬以來奉天の或るお役所にお勤めなさる通譯何の何某と言はるゝおん方、流石羽州の名物大名佐竹侍從義宣鄕の流を汲む程ありて大人達の信用も厚かりしが此のおん方先祖の豪傑肌に似もやらず頗る小刀細工が御上手にて其お仕事の過ぎ加減か六月三十日限免官なぞゝ言ふ難有からぬ御沙汰を蒙り常人なれば驚き惑ふを何がさて名家の末世襲財產否お役所よりの涙金で當分ポツ〳〵は溫たかく其中何川さんの世話で大倉組の方へ這入れるだろふしと飛んだ所に扣へ綱のあるより英勇何かを好む例に洩れず女色濟度をおつ始め誰れ役れとの人撰より先づお手近よりと日淸倶樂部に宿場を極めておて天津下りのお八重とて當世向の船來美人に名乘を上げ一騎打のお手柄ありて以來是れも全じ宿に住むお何とて何れ劣らぬ梅櫻雨手に花の誤愉快筋日夜を別たぬ御奮鬪武勇の程も美やましと兎角人の疵氣を頭痛に病む人の話を書くの如し

●髮結の內職（料理店の注意）　人の緣は皆出雲の神樣の御支配なさるゝ事と思ひの外其上前を刎ねる神女にあらぬ女髮結あり現時元神廟街某妹瓦造大家の附近に暮し居るおイマとて年の頃は三十の坂を五つ六つ越えし强尻婆、本職の藝者仲居の髮結をなしても尠なからざる收入のあるにも係らず性質ついての强慾者、世間の噂にては若い男を此上無く可愛がり居るとの事なるがなかく〳〵の苦勞性と見えて杵棒なる矢張同職の某を相談對手となして日頃お得意先の料理店に至り藝者仲居等を旨く口の先に丸め込み置きて一方金延りのよさそうな男を甲乙の容捨なしに取り持ちを爲し男の方への言草は料理店に行けば下らぬ酒肴から例の沈沒料も相當出さねばならぬ事妾しがお世話すれば、第一酒肴の冗費も入らず其上沈沒料も山金の牛直段に、さすれば互に末長く樂しまれ斯ふ云ふよき方便は又と世の中に御座りますまいがなと巧に說きつけて男女の双方より多少の周旋料を貰ひ受け白晝豐濟門街は妾町の某所にて密會せしめつゝありと捉ては拔かりのない誤娼賣に御座候はずや

●金丸拍子の入院　當地にて旅館料理店の婦人共が機械を破損し入院にて修繕を加ふるは今更珍らしき事にあらねを業々しく書き立てる程の事件にはあらねどもソンジヨ其處らのお旦那樣の御最負にて朋輩仲間に幅を利かせ高からぬ鼻を一寸計りもヒコツかせ居りし金城館の藝妓金丸（十八）は誰彼なしの情の切賣りしたる天罰は覿面子宮と云ふ大事な奥の院を損じ二三日前に營口醫院に入院したるが此事を聞いたる或威めしき所にお勤め遊す髯殿の旦那一方ならず心配召され若しも金丸が死んでも呉れゝば身共は誰れに依りて慰められようかと悲んで居らるゝが此方の金丸も思ひは同じく寢ても起きても旦那の事のみ思ひ續け一日も早く退院して戀しき旦那のお側で御晩酌の燗瓶を握つてお前に一つ獻そうと優しきお言葉か聞たい鈴木先生は胴慾な橫山先生は酷いは妾しの心を御存じなら早ふ癒して下されそうなものをアヽ聞へぬと病室にて恨み泣きに袖を濕し居れりと三面子もホト〳〵お察し申しますワイ

●おユウの割腹　事少しく舊聞に屬すれど日外やの本紙に馬脚玉木と浮名を流して本紙に素破拔かれたる平野町滿月樓抱女郎おユフは該記事を見るより直ちに氣も逆上して俄に狂人の如くなりて下らぬ事のみ饒舌出しフヌ新聞屋のヘナチヨコ奴よくも〳〵遠慮會釋なしに素破拔きやがつたなーとナイフを片手に持ちて室內を駈け廻り朋輩の誰彼が止めるもイツカナ聞入れず終には屋外に飛出し何思ひけん我れと我が腹を美事一厘程橫樣に切り附けたる大騷ぎに家內總手にて室內に引入れ醫師よ藥と上を下への大混雜をなしたりと役者買ひをなす程の女が捉ても氣の弱ひ事なり

●第二期入院患者數　營口病院本月第二期藝妓酌婦撿黴は規定の如く去る十八九兩日に診斷の結果十八日十三名十九日十六名都合廿九名の入院患者ありたるが病名は相變らず男子の淋疾より生ずる患者其大部分を占め尙眞正梅毒患者も五六名ありしと因に現在入院患者は總數六十五名にして內九名支那娼妓殘餘即ち五十六名は日本婦人なりと云ふ

●高淵ひさよの保釋　詐偽取財事件にて長らく獄屋に繫かれ呻吟中の所今度平野良氏保釋を出願し昨日其許可を得たりと云ふ

●遼陽の利源調查委員

近來利源調查委員と名の就く、旨者連遣つて來るはく〳〵、多い日が三十餘名少ない日で十名を降らん是が爲め兵站事務所は送迎に忙殺され、事務の一半は削られておる、近頃洋裝の一種異樣な先生連は、問はずして利源調查委員であると相場が極まつておる、誰やらの酷評に杢兵衛田吾作と比しおつたも、萬更故なきにあらず、啻に外形のみならず一度言語を交へたなら、是が地方知事の推薦した利源調查委員殿かと疑はる、併し十人に一人位は話せるものないでもなし、現も角餘り人物の程度が豫想以下に低いのは驚く、調查事項の復命書が滿足に出來るや否所で委員先生遼陽に一泊、早は朝來晚發まるで喇嘛塔の見物に過ぎぬ、苟も利源調查と云ふ名目に對し踏查精究するの責ある委員が、朝來晚發尿糞を遺するか能であるまい、尠くとも遼陽の調查事項に三四日費すは至當である、或る役所など委員の爲便宜を與へんと待構へおるに、一人も顏を出すものないとの事、イヤヘヤ片腹の痛き次第である、そこで玆に面白き珍談がある、前方兵站宿舍に於て委員を泊めるといふ時或る地に委員先生尊大驕傲の態度を以て泊まり込みて曰く、軍隊の奴輩をいじめるのは此時なりと、無暗矢鱈に宿舍附の當番兵士をボーイかの如く、氣儘に使立てたる爲め、當番兵士は迚ても堪へられず、上官に訴へたと云ふ珍聞がある、此等も或は兵站宿舍の委員待遇を廢せられた原因の一かも知れず、尙一は地方により縣費二百圓を頂載した委員もある、此委員は二百圓丈の調查すると聲言して居る、故に縣費委員は朝來暮發の徒に多い、と云ふのは外でなし僅二百圓の旅費、此滿洲に於て何を調查し得らるべきぞ、踏查精究などゝは思ひもよらず所謂通り一遍糞尿を遺棄する而已嗎、されは自費委員の方比較的綿密に調查しおる、と自費委員連は得意に放言しておる、これも先づ自身免許て信じ難し、あゝ覺束なき調查委員殿かな

投書籠

▲公樂園より西通南永世街の街路の惡るいことは恐らく營口第一だらう下水溝の汚水は道路と肩を比べて溜つて居る此頃の雨降り時には下水と道路と同盟して泥濘條約を結び人間は勿論東洋車の通わ停止を發布し馬車丈けは辛して特許權を與ふるのだ小生一昨夜通行した處が道路が怒つて汚塵土埃靴を沒し下水は何を小癪な人間奴晴天だて意張つて通りあがる覺悟しろと云ひざま二三の蚊軍隊を派出して顏や手足の嫌なく肉迫するのだ小生も狼狽辨易して逃走しました恐らくは營口蚊軍の根據地だろふ定めし同街に住居する數多の居留民の御困難御察し申ます希くは其筋にては急速に工兵團を派出して鎭壓せられたし右報終り（義勇民）▲東邦亭主に忠告す、お前さんの家は客が醉うと知らぬと思ひ四本のビールを六本に三本の德利を五本と書出すとは餘りお客大明神を馬鹿にするじやないか誤魔化し主義は長く維持は出來ぬぞ（老壯士）▲或るお役所の極々薄給の小役人共で隔日の樣に〇〇〇に泊り込むで居るのを見るが僕は斯樣な事はどうしても出來得る事でないと思ひますが外に不思議の收入でもありますか（ゴロ生）▲矢野洋行は役所ですか商店ですか僕は判斷に苦しむ現に此間同店へ買物に行きて少し計り小切つた所大變クンツクを喰されました（サヨナラ生）▲此間カン〳〵生が何子さんの事を投書してありましたが流石はお目の高いお方です（同感生）▲與倉の旦那樣第三樓の橫から病院に通ふ道は御修理下さらぬのですか毎月三回づゝ病院に參りますのに此頃のような天氣には車も通はず洗足の儘に泥の中をビシヤ〳〵と歩くには女の可弱い足には殆ど閉口致します後生ですから一日も早く御修理を願上ます（藝者仲居總代）▲皆さんにお尋申上候御當地でお琴のお師匠樣は御座りませんか御承知の方は本欄迄御敎示を願ひます（ふみ子）

廣告

來二十二日（日曜）午前十時ヨリ開會
大弓並競技大會（會費一圓　飛入勝手）
尙武軒（軍政署南側）

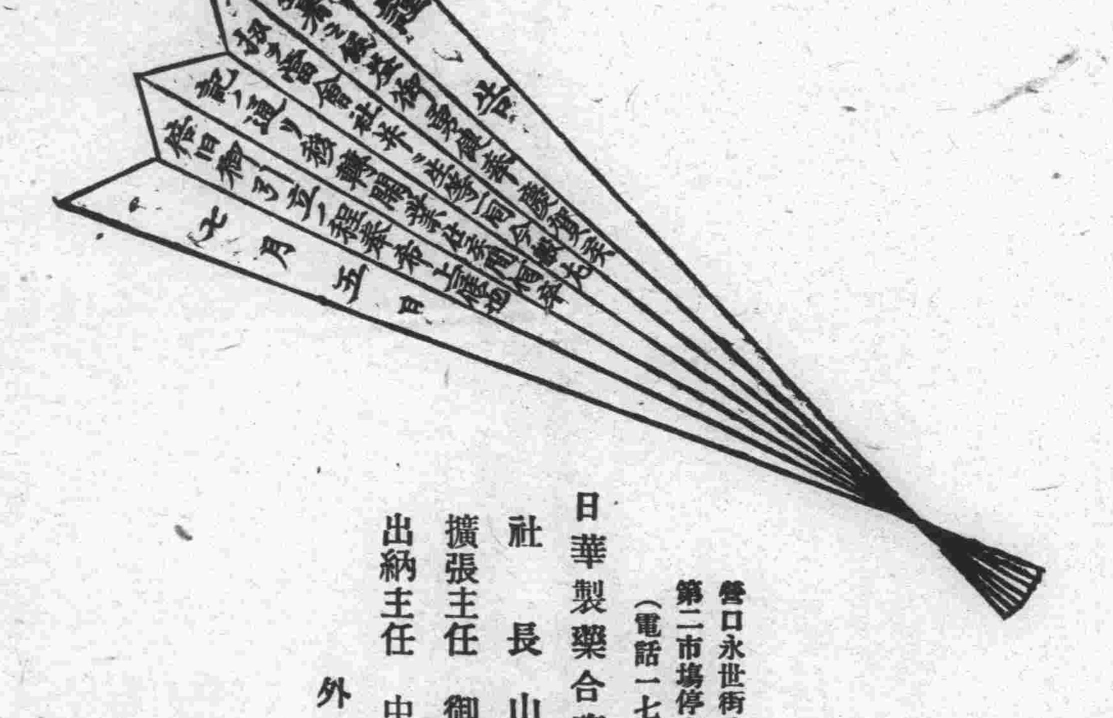
來る二十六日軍政二週年祝の爲自轉車にて市中れり廻り仕度候に付御贊成の御方は日本町木村寫眞館向練習場迄御申込相成度候也
日本町　**中村自轉車店**

一瀛船貨物運搬業
一浮船及瀨取請負業
右營業精々勉强致し迅速御用辨可仕候
營口南永世街第二市場ゟ西へ入る
遼河運輸　**同濟公司**

料理店
滿月　平野町（電一六二）
滿月支店　平野町入口
店主　靑木勝惠

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
營口綏定門街　ブツシ商會東
川喜鐵工所

和洋會席　**御料理**
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
營口永世街二本町
日本館（電話百三十）
各位樣



營口永世街八一號
第二市場停車場前
（電話一七一番）
日華製藥合資會社
社長　山田長
擴張主任　御前正之助
出納主任　中里巳午太
外一同

來る廿一日土曜日（營口時間）午後六時半より牛家屯關東倉庫營口支庫內に於て早川友吉師の送別會を兼ね在留信徒並に求道者諸君の親睦會相催し度候に付萬障御繰合せ御來會被下度此段御案內申上候
尙は同日午後六時まで河岸通マンチユリヤホテル前棧橋へ御參集被下候は〻何分遠隔の地故小蒸滊船を以て御送迎可致候に付御婦人の方にも勢〻御誘ひ合せ御來會煩し度希望致候
牛莊日本人基督教會　委員

東京守田　**寶丹**　本日より發賣
今般營口占領二週年祝とし特別廉價販賣仕り候間御用の方は左記の處へ御注文又は來談あれたし
營口二本町菊水料理店內　**東洋堂**
滿洲一手販賣　**中馬藥店**
永世街　仝　**淺野藥店**

醇良日本酒 金露
孔雀印平野水
サッポロビール
大販賣 和洋雜貨 洋酒化粧品 酒類 食料品
千賀洋行 奉天鐘樓南大路西
千賀洋行支店 奉天小西關大街路北

土木建築用諸木料
板硝子類
マルソイド便利瓦
九州セメント
オールドスコッチウヰスキー
廉價販賣
營口靑堆子綏定門外
志岐組 商業部

喜久洋行

啓者本行專售東洋各種木料板片及亞鉛洋鐵瓦東洋大塊炸子消毒生石灰洋釘木炭等物敝行在靑堆子自置棧房堆積貨物裝船裝車一概方便物美價廉格外公道倘蒙 中外紳商賜顧者請到本行面議是荷 開設永世街第二小鐵道市場路東
本行主人謹白 (電話一五二)

○板材木 ○蚊張
○金物類 ○金庫
○疊建具 ○花莚
○椅子テーブル ○ペンキ
○洋燈類 ○文具
○鰹節雜魚 ○紙類
○酢醬油 ○罐詰
○其他雜貨色々
新荷着大安賣
(石) 營口西北街 石光洋行
遼陽西門外 石光洋行支店

新荷着
裝飾用簾 洋食用品 肉碎器 秤卅六貫以下種々 手提金庫 コツピー用附屬品
窓掛及附屬品 夏帽子各種 戶田式濾水器 宇治新茶 ワイシヤツ及カラー 學校用文房具各種 各種復寫簿
關東公司雜貨部 (電話五號)

氷
田庄臺大盛貯氷公司 衛生試驗所認可 飲料好適
發賣元 營口元神廟街成功號三階 (電話一三四) 田庄臺大盛貯氷公司販賣部
特約店
大連信濃町市場前 大原商店
營口二本町 丸山氷室
營口永世街 衛生軒
營口永世街平野町角 山田氷室
營口第二市場前 松木氷室

廣告
スペシャルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に釀造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり
高等麥酒スペシャルライト
本月一日より麥酒取引は一切現金にて御願申上候
六月
釀造元 大日本麥酒株式會社
滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部 (電話五番)
分店 奉天四平街電話十三號 關東洋行

自造 煉瓦●瓦
並に各種石材販賣
營口靑堆子 加州組 (電話八十六番)

りん病 せうかち ボーコーカタル 即ち花柳病の特効新藥
(醫藥學細菌學應用 萬國陸海軍局方參照)

御典藥 複方 麻病丸
藥價 三日分三十戔 七日分五十戔 十五日分壹圓 小包料十戔
韓各有名藥店取次全國各地及清
大阪江戶堀下通三丁目 (電話西千五十九番) 本家 安々堂藥局

複方 痳病丸 (白濁羹)
此藥治白濁五淋赤白帶下及痳病初起之腰痛發熱痙攣疼痛男子生殖器病女子子宮病服之應手奏効不可疑聖藥也宜用嘎洛不洛散洗淨患處則奏愈速
批發所 營口永世街警務課東隣 回天堂大藥房 電話百九十號

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半温泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁眺望絶佳今ヤ新綠滴タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ
滿韓境上唯一樂園
五龍背温泉
當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ
効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、痳病等ニ特効アリ

登錄商標 (キ)
永世街
美術珍柄種々
新荷着仕候間陸續御來觀之程奉希候
木村呉服店
電話八十八番

資本金參拾萬圓
日清合股
(昌) 營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社營口分局
總局 盛京省昌圖府東街
既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辦左開生理
一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨匯兌
五、各支店所在地棧房
兼辦關內外鐵道又海外轉運(與大清通運公司連接)東淸鐵道沿路樞要各站分局現方在設備中倘蒙遠邇貨客愛顧祈貨客親自到本號賬房及各處分局賬房面議爲荷特謹白倘路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此

清國の情況を知るは現下の急務なり清國の情況を知らんと欲せば先づ組織の眞相を知らざる可らず老帝國政府の眞相を知らんと欲せば乞ふ斯書を一讀せよ
支那叢書 第壹編
支那政府組織 全 定價一圓
軍人諸君には特に一割引とす部數に限りあり至急御申込あれ
販賣所 營口重盛街 滿洲日報社

營口元神廟前
飯塚工程局材料部 (電話百三十五番)
弊局土木建築材料品の各産地と特約を締び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道産松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

病室增築輕便入院
是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し輕便と懇切を主とし一層院務を擴張し汎く專門の功果を收とす
○全身魔醉○局處魔醉○嶄新器械○無痛手術○
○梅毒○婦人科○外科胃腸病 專門
日本醫院

松岡病院
牛莊松岡病院
內外科眼科婦人科診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士 松岡玄雄 (電話一五一番)

新着
恵比壽ビール YEBISU TRADE MARK 登錄商標 DAI NIPPON BREWERY CO. LTD. TOKYO JAPAN 大日本麥酒株式會社
金升洋行
盛進商行

行發
山海關發前八、一五　五、〇〇　北京發前八、〇〇
塘沽同后二、一〇　四、一〇　天津同　十一、〇九
天津着三、三四　五、五五　塘沽同后三、三一前一〇、四五　六、五五
北京發三、四　山海關着　六、二〇　六、一
大石橋發前八、〇五　后二、〇五　大石橋發前七、
南關嶺后九、〇七　后三、〇七　奉天同后
大連着同九、五〇　同一、一五　鐵嶺着同
開嶺昌

木局
健康投買客ハ不知此廣告
東青堆子橋南
淡谷木廠

料理　前南

豫報
但シ賣藥部ハ隨時診察ニ應ス
尚以後吉林長春ハルビン地方ヘ御越シノ方
有之上ハ聊カ御示談中上度義ニ之候ニ付御
都合上御來訪ヲ乞フ

昨日の氣溫
日最高溫度八十一度五　高四度九
溫最低溫度七十四度一　低十度四

宮門抄

二十四日
吏部　翰林院　正黃旗值日無引　見　肅王由口外回京請　安
浙江總兵吳元愷伺候　召見　額勒春續假五日　吏部奏派驗看
月官之大臣
派出溥良　景厚　張英麟　李殿林　張亨嘉　紹昌　成章　沈家本
誥泰　徐士佳　崇興　貴秀　王步瀛　惠銘　張瑞蔭　劉汝驥
掌儀司奏初一日祭
奉先殿洵貝勒行禮
內務府奏派拴婚之大臣　派出瑞啓
召見軍機　肅王　吳元愷
肅王　政務處各遞封奏一件

論說

戶部奏駁商業模範銀行平議

鍊庵來稿

經濟之要術。公同通而已。外國經濟發達。由是道故中國經濟積滯。不由是道故。何言之於戶部奏駁商業銀行知之夫商業銀行。應駁與否茍詢諸戶部人員。吾知彼必有種種論據。以自爲辯護。然是論據者。意念上之論據。非學理上之論據。亦非法律上之論據也。此一事也。影響於中國現在。及未來之經濟至鉅。銀行爲應用經濟學。不厭其多。乃以商部之權力至設一商業模範銀行而不能。後此誰不裹足如是而欲中國經濟之發達。不知更閱何時而至。更將何術之從。甚可惜也。請即商部原奏與戶部奏駁兩摺。對舉其兩造之性質權限資格。而據學理及法律推勘之。

商部原奏。上年戶部奏辦銀行以整齊幣制爲宗旨。此言特揭明戶部銀行性質。最爲有力之根據。於學理上法律上皆至完滿確定者也。現在之戶部銀行。無論其內容如何。効力如何。極其位置。一中央銀行而已。此固商部所承許。而亦該銀行所權忻自足者也。然攷各國中央銀行性質。惟發行兌換劵及不兌換劵乃其獨占主義。國家既界以此特權。則於他業務。不得任意攬爲之。即不得阻閡他人之爲之。反是則他銀行。及自銀行皆失其獨立之行爲。而於經濟機關。必多紛錯撓亂。原奏申明之。並謂綜核度支釐整幣制交納公欵。均爲戶部銀行專責。是確知中央銀行之性質。參酌東西規制。及現在戶部銀行辦法。而下以至公至明之判斷。於其範圍。曾無絲毫欠溢。故戶部駁議。於此亦喜認之。

戶部銀行之性質。但止於是銀行全部之種類。則不止於是而。中國現有銀行則。僅一戶部銀行而已。其不足應用奚可諱瞞。此英之匯豐。俄之道勝。德之德華。比之華比。日之正金。美之花旗。所以踵錯而起也。夫至外國銀行。遍布腹地使中國常住之母財。時時投入彼國。供其循環之流通。其影響於中國市面。至爲危險。而此項挽回政策。戶部既無如何且亦非戶部銀行性質與權限所能及此。實爲商部奏辦商業銀行之第一理由。原奏謂非廣設商業銀行。不足以挽回利權是也。且商務多短期間之營業商人求利於周轉。皆不願取長期以貸重利。故先論借方貸方。通以短期間爲限。乃能利便於商團。是乃商業銀行之特質。論掛辦人之地位。商部猶近之。不宜於戶部。但得推廣設立。則市面金蝸。必現非常之活潑流轉。凡屬社會。皆享有一般之利益。即戶部銀行。亦在此一般之社會中。因此項利益。而增進其機關之靈捷。原奏謂權限既極分明。機軸尤資聯絡。實爲深於計學消息之言。此奏辦商業銀行之第二理由也。

明乎戶部銀行與商業銀行。其性質劃然不相混。如此。可知商部此舉。其目的在與外國銀行爭利。非與戶部銀行爭利豈惟不爭。其足以補助戶部銀行之交通者。正復无量。此於學理上法律上。均所應許者也。若是美意。吾料戶部必順受之而力贊其成。不禁色然爲之喜。吾又恐外人或陰掣之。而力阻其成。不禁竊然爲之憂。獨奈何反是。

戶部所駁。於商業銀行。與戶部銀行之關係。皆諱而不言。但諉卸於管理規則之未佈。更斷於選派總理之事權。二者皆至無價值之論也。就學理上言國家對於經濟機關過於密切則銀行獨立之行動。必多掣肘。而此大勢力之部分。將必以經濟高權自顧其私。但宜於各分立銀行。相當之監督而。受納其一部分之利益。此東西經濟學者之雅言。歐洲日本皆採用之至可信也。顧其所謂監督。只因已成之銀行而支配之。非可及其未成設爲種種條例而遙制之。駁議謂各種銀行戶部得設專例監督。今臣部商業銀行條例未成。未能與以定法此。未明各國監督二字意義者也。且所請遴選通人釐訂則例尚屬將信將疑之事。成書之出遙遙無期。特借此延宕塘塞而已可惜戶部設一銀行竭蹶已甚倘再假以千萬元貲本。吾知商業銀行必又即發起於戶部不。待則例頒布早已皇開辦矣。曩所辦戶部銀行。何嘗有則例在先耶就。法律上言議謂各項銀行戶部皆有統轄查考之權。此但泛指各國戶部而言。中國尚未以此特權明界之戶部。蓋管理責任與編訂則例均非有。朝旨在先不過戶部希望如是而已。則此等議論只爲箇人私言箇人與箇人只。有請求拒絕權。無命令權。則是言不必爲商部遵認也。明甚至引正金銀行條例謂總理應由股東選舉。不應由商部奏派似近是矣。然此等條例。中國商律已有明文。今乃舍中律不引。別引外國律爲抵抗。則堂堂商部豈日本取締權所能及哉。且戶部獨據正金條例。何嘗心愛於股東。其用意所在。即雖有可非官員之時。亦應由臣部選派兩語而已獨惜此。仍日本律非中律何即使戶部不嫌於日本。此條亦不爲其効用。查商部務奏定部章明。明有管理銀行之責商業銀行之直轄於商部與正金銀行之直轄於大藏權限正同。是則總理由商部奏派。按之大藏大臣有時得命正金銀行總理之條。正相吻合戶部未有管理全國銀行明文。只一戶部銀行乃其屬下。（此但與貴胄學堂屬練兵處。警務學堂屬警部。同一局面）以是比附日本大藏。反不相當。乃欲高踞銀行无上之權。致疑商部非是耶。夫東西國家銀行。例須法人組織。今戶部於法律。无効也。又如是矣。商部原奏之情實。求之學理求之法律。可信如彼。戶部奏駁之情實。求之學理求之法律。不可解如此。夫其情實不在學理法律。之中則必在學理法律之外明矣。不按學理。不依法律。是謂箇人之私意是謂无知識之行爲安能得公衆之認許乎。

（未完）

中外要聞

●林公使聲明接任　新簡駐京日使林權助君駐京日使署武員海軍大佐中村靜嘉君均日前來京履任於二十五日午前與阿部本田兩參贊高尾繙譯赴外部見外部堂官於同日下午謁慶親王聲明接任

●庫倫大臣被參　聞庫倫辦事大臣延祉因在庫倫辦理商務事宜頗不滿華商之意怨言時起已爲御史具摺奏參聞奉旨交察哈爾都統切實查辦矣

●福島中將赴保考察　日本參謀次長陸軍中將福島安正君於二十四日午車由津來京擬於二十六日早出京赴保定考察武備各學堂居留一二日間再回塘沽附輪歸國

●江蘇之匪耗　蘇省揚州江陰縣暴徒滋擾一節竟圍縣署戕害縣官勢極兇暴又於泰州有鹽匪搶掠鹽倉勢燄猖獗

●滬甯路告竣開車　滬甯鐵路滬甯抵無錫路線今日舉行告竣之典明日開車以便士商搭乘

●英奧兩皇會晤期　英皇愛華德擬定於十一月初在維也納府與奧皇慈世夫會晤

●俄艦兵員望援　俄國巡洋艦鐵列克號現於威格埠下碇搭乘謀叛兵員並該兵員等刻下望救援頗切云

●被彈透俄提督腹　俄國黑海艦隊司令長官提督朱克仁君於塞巴斯杜堡埠被謀叛兵員槍擊藥彈直行透腹云

●法特列案之作廢　法國大審院對於前將士特列菲斯一案司他裁判所不必移審即將列梅軍法會議所宣明罪案一律作廢

●俄提督因傷斃命　黑海司令長官朱克仁君竟逝世矣

●俄大臣之奏請開缺　俄國首相格列蜜欽君與各部尚書當於日內奏請開缺

●克塞邦交決裂　美國中部克瓦鐵馬羅共和國與塞爾瓦特爾共和國邦交決裂刻已開戰

（按克瓦鐵馬羅國地方四萬零七百七十七里戶口百十九萬八千五百人又塞爾瓦特爾國地方八千百三十里戶口百萬六千八百四十八人均屬中部美國之小邦）

●蔡御史條奏吏政　御史蔡金臺近以京省內外各官截分界限實欠靈活而且滿漢各缺不能一律同升未免過分軒輊特擬具摺奏請整飭吏政各事宜摺內所舉各條一即請內外互調一即請滿漢同缺同升以昭平允聞摺內條舉之事尚多容俟訪明續錄

●黃太史奏學堂宜養重材　翰林院庶吉士黃壽袞以振興學務其要在培元氣去壅塞並宜特養重材以爲大用聞已具摺呈請翰林院代奏

黃太史奏各省宜立自治根本　翰林院庶吉士黃壽袞又以國家既議立憲宜飭各省設局切實調查以爲自治根本此議聞亦具有摺奏一併呈請翰林院代遞

●議設吉省陸軍小學堂　吉林將軍達留守奏請吉省開設陸軍小學堂一摺近經練兵處議覆奉　旨依議

●議覆整頓船廠事宜　閩浙總督崇軍帥奏稱船廠製造第一號江船經已竣工定期下水並擬整頓廠務接造各項船隻奉　旨交練兵處議奏現經練兵處議覆奉　旨依議

●譯學館提調陞署監督　譯學館監督黃仲弢學士簡派提學使茲悉該監督一席學部已派翰林院庶吉士章一山太史署理按章係原日該館齋務提調

●香港報不准寄往廣州　昨登粵督岑宮保封禁香港報館六家茲接香港消息云岑督下令查香港各報一律不准寄往廣州省城發售並非黑會香港封禁云

●鄂督奏派官員出洋　湖北訪友來函云鄂督張宮保現奏派候補知府程道存楊鍾羲知縣徐之棨高令燮出洋游歷考察每人發給川資銀五千兩　鄂督忽擬不行秋操　漢口訪事來函言據督署中人云張宮保現忽以秋操不應舉行擬奏請停止不知何故惟幕中各員均不以爲然極力阻止

●俄國神父　俄國西比利亞之上等神父每年可得俸洋金一千二百元但貧苦之神父不殼養生須乞食於市上也凡爲神父者事務殷繁每晨自四點至五點鐘須做早課日間則另有日課其所管轄之境內人家不論婚喪或增添子女等必須前往凡建造新屋學堂橋船以及小孩上學必須祝頌之地方遇有疫癘須祈禱不息通國神父每年總須禁食二百二十六天凡寺觀中之神父永不食肉故爲神父者永禁看戲飲酒抹牌跳舞等事

●俄國女偵探之手段　司丹寶報載德京訪友函云聞有美貌之女耶名斯藤林　娜者俄國之軍事偵探也雖曾在德京被拘並判受禁十五個月之罪而於五年內德國軍中之秘情被其偵得者凡五十餘起俄政府頗倚重此女每年給俸二千金磅德國大員之被其陷害且迷惑者以百人計故官場中咸謂其手段之奸險實世無其匹云

●總督更調消息　傳聞政府近日談及擬將兩廣總督岑雲帥調補兩江總督其岑督一缺現以署理江督周玉帥補授各專責成俟議定後當見明文

雜報

●控妻外向　昨聞埠民傳云西官塘東岸有李姓者年逾三旬日每蕩游酷嗜阿芙蓉膏日夜沉酣於烟霞窟中不事家人生業妻氏年近而立生有一子今歲十齡三口生活仰氏一身由去歲嬪交河北鐵路脚行夫役曹姓者兩情相熟誓定歸曹而曹已有婦氏並甘願爲其側室於是視李若讐且不念其子該子執毋不捨日夜悲啼氏決不顧李亦無可奈何有某巡捕偵悉其情爲之主謀俾李於旬前直往西署鳴狀　日官遂命票傳該等一并到案備質日官頗明其事之原因怒以叱曹曰爾既有婦胡爲戀佔人妻使其一家分散復責李曰既爲男兒要務正業贍養身家何太無恥仰食於妻今後務須習業保養妻子更責氏曰爾從此須守婦道收心度日若再復爾定加重懲云云遂同叱下各自具結凡所聞者無不感頌日官之仁明

●被算偵兵更正　前日報端載有偵兵被算一則謂有蓋城巡警營兵夜爲邏賊反被賊暗射槍彈傷及背膚云云昨有人特向諮詢該營兵云是夜實有賊暗地射彈乃由背後飛過幸未及中傷迨邏兵羣起鳴槍相應四處追之則賊之影响已杳追尋不逮直至天曙不見賊跡兵乃俱歸店矣其言彈傷兵之背膚斯蓋傳聞意擬之詞故特爲更正云

營口旅館料理店案内 (いろは順)

旅館 第一 營口ホテル
料理 第一樓 元神廟街九十六號(電話八四番)

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

料理 一力 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 海岸通り 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東京樓 營口新市場前(電話一六番、四四番) 店主 熊田象次郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號正金銀行西三程

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館 高砂ホテル 西北街(電話一四五番) 店主 片山小みつ

料理 樂々亭 營口元神廟街 店主 武部貞

旅館 大和館 永世街三十四號(電話十一號) 店主 前田九一郎

料理 萬梅 營濟門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字二本町三百四十九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 西永世街

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口令朝太郎

料理 醉花園
旅館 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

さらそば 第一更科 第二更科 營口元神廟街 永世街橋の...

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号 店主 住松信太郎

料理 都樓 平野町 店主 阪本ちか

旅館 品川館 營口永世街一六九號

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿 瑞豐館 奉天小西關大街北側 館主 河野眞吉(電話 號)

會席御料理 高等御旅館 天神樓 温泉付大勉强キレーヂ?ライシヒ 奉天小西關大街南側 (電話 號)

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街北側 館主 入江熊男(電話 號)

御料理 梅ケ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ムメ

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北 (電話二十五號)

旅館料理店 日章館 奉天小西關大什字街南へ入 (電話 號)

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

御定宿 第二東京館 奉天小西關第五分局八〇一〇號 館主 松田平四郎
今回弊館組織に大改良を加へ清潔閑雅を主として旅館を專業に單ら御客樣の御便利を斗り內湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館 料理店 梅松館 奉天城內灰市街 東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎(電話 號)
今回弊館座敷增築の上清潔廉價を旨とし川魚(鰡井鯰蒲燒)等をも新調且つ仕出等致し御中喰には至極御便利に御取り計ひ可仕候多少に不係御用命の程偏に奉願上候

新築廣告

一 貸家 間口三間 奥行四間 八戶
鐵嶺西門外停車場通り 商品陳列場附近 西洋風日本建
右は鐵嶺屈指の地にして目下建築中に付本月下旬には落成致候間御希望の御方は至急御來談あれ
明治三十九年七月
營口西北街 裕和盛號
鐵嶺東門外大街 裕和盛支店
鐵嶺支店雜貨部並に鐵道河運輸部を全時に落成仕候間移轉の上は大改革を爲し靑需に可應候條御引立の程伏て奉願候

爲替相場 (七月十九日)

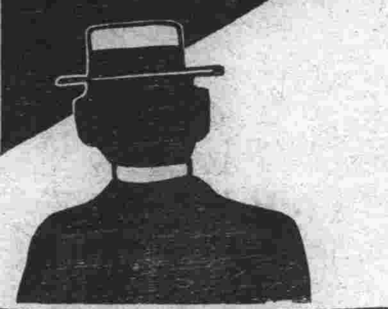
日本向 百〇一圓七十五錢 (電票百圓に付)
上海向 七十一兩二分ノ一 (同)
天津向 一百〇四圓十二錢五厘 (百弗に付)
芝罘向 一百〇三圓六十二錢五厘

油豆行情 (中曆三月十九日)

日本品最近物價表 加藤洋行

紙類
一半紙 一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙 仝 七圓五十錢
一仙花紙 一帖(六十枚) 六十錢
一塵紙 仝 一〆 一圓七十錢
一七九半紙 一圓八十錢
一袱袋 二十枚續 三錢二厘以上四錢
一仝 百枚 十三錢以上十八錢
室內裝品飾及寢具 矢野洋行
一蒲團 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓
一座ブトン 十帖 五圓五十錢以上三十五圓
一暖爐 五圓五十錢以上十四圓
一仝三組道具 一圓五十錢以上一圓七十錢
一疊 二圓六十錢以上三圓
一薄縁 十枚 八圓
一麻緞通 一疊敷 三圓
一綿緞通 仝 三圓五十錢
一由加多織 仝 一圓七十錢
一白毛布 二枚綴 八圓以上十五圓
一高毛布 一枚 四圓以上六圓五十錢

營口 加藤洋行



新着
麻座蒲團、新茶、浪花簾、竹製椅子、簿記卓子、コツピープレス、謄寫版、日の丸提灯、ハンモック、蚊張、枕、印刷用紙、茶道具、蠅入らず、漆器各種、帽子、靴、レモン油、理髮道具、フートボール、

御料理旅館 三河樓支店

弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本家風の二楷造屋新築し樓上等は暑に應ずる設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上
樓主 川上總吉

和洋御料理 高等 遼東館

遼陽城內東街一八九號 電話 號

◎煉瓦販賣

上リ竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦御望ナレバ當洋行ニテ御需メクダサイ
二本町 高坂洋行煉瓦製造部 (電話九十番)

御旅館 御料理 扶桑館

奉天大西關大什字街 第五分局千〇六十八号 館主 堀田ハル 電話 号

和洋 御旅館 御料理 奉天館
奉天軍政署指定旅館 奉天城內鐘樓南大街 (電話十四番)

日清俱樂部 (電話十五番)
奉天城內大南門裡大街
麵麭製造 西洋洗濯 靴製造 日本大工 理髮 裁縫

氷御小賣所

料理店旅館擴張廣告

四方各位益々御清榮奉大賀候陳者弊店儀曩に滿洲樞要の都府に當る當奉天小西門外大什字街に料理店旅館開業仕候處大方紳士紳商諸彦の御引立を蒙り日に增し盛大を來たし從つて家屋手狹まを感じ候に付今般一層業務を擴張し更に本店を當府小西關新來當街に設け以て專門の料理店となし日本式ナル宴會(百人迄の設備有之候也)に歌舞演藝に適する樣大廣間落成致し候に付き此際本支店共奮つて一大改良を施こし親切叮嚀に衛生と清潔とを主とし精々勉强廉價に相務め可申候間倍舊一層之御愛顧御引立の程伏而奉冀上候 敬白

追而料理店旅館の位置は奉天小西門より約二丁西方に當り市街輕便鐵道を中心として旅館は南方へ約一丁餘料理店は北方へ約三丁有之候間御來駕之節は路上の標に御注目被成下度特に願上候

御料理 本店 奉天小西關新來當街々 金城館 (電話十九)
御旅館 奉天小西門街大什字街 金城ホテル (電話一〇)
御料理 支店 營口永世街 金城館 (電話八三)
御旅館 支店 營口永世街 金城ホテル
御料理 支店 大連市吉野町 金城館
御旅館 支店 大連市吉野町 金城館

石原商店

營口永世街七十號(第二市場東)
軍隊用雜貨 日用品雜貨 吳服太物類 化粧品類 陶器類 食料品類 御小賣
其外新荷着精々安價販賣

大原洋行

永世街第廿八號
白米、醤油、味噌、木炭、酢、淺草海苔、罐詰、乾物、日用雜貨、漬物類、淸酒澤龜特約、東京タクアン 其外和洋酒類
(無比廉價販賣す)

土木建築並ニ測量設計請負

營口靑堆子綏定門外 志岐組

御披露

小亭義普樣の御引立を蒙り日に增し繁昌に趣き候に付て今般京都より拵折の藝妓一名及仲居を呼寄一層勉强仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客樣の御厚意に酬ひ度候尙夏向き丈は別に氷部を設け金時白玉何なりと御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候
元神廟街
月 日 翁亭

氷店 公園地
アイスクリーム及洋酒果物等も冷したのを備付至極安價にいたしますから御遊びの節御立寄願ます
公園地 氷店

靴製造并に修理

右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也
營口元神廟街郵便局官舍向ひ 桑田靴店

西海洋服店

歐米各國最新流行形
永世街一四一(森病院三軒目) 電話百二十七號

石材 石灰 大販賣

英治洋行 (營口西北街) (電話三二)

謹告

弊店儀今度彌生跡を引受け新來の年若美形を揃へ料理は勿論御待遇萬事萬端一大刷新を加へ御手輕御淸遊に適する樣店中車輪の大勉强何卒倍舊御愛顧の程伏して
御客樣 店一同 奉願上候
營口永世街第壹號 電話四十一番 (彌生跡)
醉月

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.
$4.80 per 6 months.

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ヶ月前金 銀八十仙
半ヶ年前金 銀四弗八十仙
一ヶ年前金 銀九弗六十仙
廣告
二十一字詰一行一回 銀二十仙
特別廣告 銀四十錢